

取り組みとして…部署編ピックアップ

それぞれの部署で見せ場となる取り組みをご紹介します。
今回は「エリア・特性に配慮した物理的配慮」と「整理された各エリアの活動対応表」をピックアップします。

見せ場リスト補足記載（写真など載せたいときはこちらへ）

チーム名

【作成日】 2022.7.17 【作成者】 吉井 宏孝

【見せ場の紹介（一言で）】

生活介護の見せ場は、です！

【具体的内容・見せ場ポイント】

- * 【利用エリアの分けた方】
2丁目：個別配慮が必要だが共有スペースの使用も比較的可能な方が使用。
3丁目：個別配慮が必要な方。刺激に敏感。共有スペースの利用が難しい方が使用。
4丁目：刺激に特に敏感。特別な配慮が必要。
- * 【2～3丁目】
・可動式パーテーションを作り、個々・内容に合ったエリアづくり。最大0.5畳から作成可能。
・床、壁に複数のコンセント（どのような仕様でも使えるように）
・部分で窓にスモーク（特性への配慮）
- * 【4丁目】 刺激への配慮から
・防音壁
・4丁目利用者専用玄関（二方向）
- * 【2～4丁目】
・トイレに止水スイッチの導入（排便確認・物詰め対策）
・フロアリングは、消毒液対応（感染予防）
・ダウンライトを使用。調光、スポット点灯可能（気持ちの安定・内容に合わせて使用）

【取り組みを行うことでどのような成果が出ているか】

エリア、特性に配慮した物理的配慮 を行うことで

より安全に穏やかに日々を過ごす、柔軟な対応ができるなどの
成果が見られています！

物理的配慮の取り組みによって、より安全に穏やかに日々を過ごすことができている、その場そのときに応じた柔軟な対応ができるなどの成果が見られています。



活動対応表・マニュアルがあることで、見てわかる統一した支援や対応方法の確立につながり、ひいては利用者様の安心につながるといふ成果につながっています。

見せ場リスト補足記載（写真など載せたいときはこちらへ）

【見せ場の紹介（一言で）】

生活介護の見せ場は、です！

【具体的内容・見せ場ポイント】

- * 各エリアに利用者様の活動・スケジュール・処置などに関する対応表が配置され、都度、確認できる。
- * データとしても保管しタブで名前が分かれており、緊急時にもすぐに閲覧が可能
- * 新規の支援も対応表が各エリアにあることで支援の統一が図れる
- * 更新したものを都度、挟んでいくことで過去の資料としても活用することができる
- * 継続した支援で対応表の内容が変わっても差し替えを行いやすい
- * 統一された対応することで利用者様の安心につながる。

【取り組みを行うことでどのような成果が出ているか】

整理された各エリアの活動対応表 を行うことで

**統一した支援や対応方法の確立
利用者様の安心につながる**
成果が見られています！

【写真】

◎処置対応表

項目	種	教育コース	担当
① 配布する要リスト	いつ？	どこに？	期限は？
② ハンドクリーム	実習時	実習時	継続的に
③ リップクリーム	実習時	両手	継続的に
④ 口内炎薬（トリスルカ散）	療養後	口腔内の患部	患部が完全に成膜まで

◎新規支援対応表

実施の概要	実施場所	実施時間	実施者
○ 療養中の実施、療養後、在宅へ帰るまでの実施、	○ 1丁目専用車（車内）	○ 1丁目専用車	○ 1丁目専用車

◎スケジュール

3丁目 スケジュール

月	日	時間	内容
8月	1日	10:00-12:00	生活介護
8月	2日	10:00-12:00	生活介護